

令和6年度

技術・家庭(家庭)

(〔問1〕を除き、解答はすべて解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。

なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、
試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。

同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受験 番号					氏 名	
----------	--	--	--	--	--------	--

- * 実技と筆記の時間の区切りはありません。筆記問題の解答は、全て解答用紙に書きなさい。
- * 試験終了後、布にまち針、縫い針がついている場合は抜き、作品を封筒に入れ、机上に置きなさい。

〔問1〕《実技》【弁当包み】を、次の【願 意】や【約束事】にそって、【作り方】を見て製作しなさい。

【願 意】・丈夫で見た目のきれいな弁当包みをつくりたい。
 【約束事】・縫い糸は、木綿手縫い糸(赤色)を用いること。なお、1本どりにするか2本どりにするかは、縫う場所に応じて決め出すこと。
 ・縫い始めと縫い終わりは、玉結び、玉どめをすること。なお、まつり縫いについては、玉結び、玉どめは布と布の間に隠さず、外側から見えるようにすること。
 ・まつり縫いの縫い目の間隔は0.5~0.7cmとすること。



【弁当包み】

【作り方】 「――」の部分にまつり縫いをする。「○」の部分にスナップボタンを付ける。
 (まつり縫いをする場所は、あらかじめアイロンで3つ折りに折ってある)

〔問2〕「中学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第8節 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 に即して、次の文の(あ)~(こ)に当てはまる語句を書きなさい。

〔家庭分野〕
 1 目 標
 (あ)に係る見方・考え方を働かせ、(い)などに関する(う)な活動を通して、(え)の実現に向けて、生活を工夫し(お)する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
 2 内 容
 A 家族・家庭生活(略)
 B 衣食住の生活
 (1) (2) (3)
 (4) 衣服の選択と手入れ
 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
 (ア) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、(か)を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解すること。
 (イ) 衣服の(き)な活用の必要性、衣服の(く)や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできること。
 イ 衣服の選択、(く)や状態に応じた日常着の手入れの仕方を考え、工夫すること。
 (5) 生活を(け)にするための布を用いた製作
 ア 製作する物に適した(く)や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできること。
 イ (こ)や環境に配慮し、生活を(け)するために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫すること。

【問3】衣生活について、各問いに答えなさい。

【図1】

【図2】

(1) シーチングの布を使って【図1】のような背負える簡易バッグを製作したい。

用いる布の大きさと縫いしろは、【図2】に示すとおりである。布は、切ったままだと布端がほつれてくる。作品を長持ちさせるため、(★)の部分の布端の処理をしたい。

処理するにはどのような方法があるか、(例)にならって2通り書きなさい。

(例) ロックミシンで布端をかがる。

(2) さくらさんは簡易バッグの製作を通して、布の繊維の種類と特徴について興味をもち、天然繊維について【表1】を作成した。【表1】と【さくらさんのメモ】を読んで、次の問いに答えなさい。

【表1】

分類	繊維名	原料	主成分	顕微鏡写真	特徴	性質
天然繊維	植物繊維	綿	綿花	(a)	側面によじれがある。断面は楕円のような形で中空である。	・吸湿性、吸水性が大きい。 ・しわになりやすい。
	麻	あま ちよま 亜麻, 苧麻 などの茎	(あ)	(b)	側面には節がある。断面は楕円又は多角形で中空である。	・かたさがあり冷たく感じる。 ・吸湿性、吸水性が大きい。 ・しわになりやすい。
動物繊維	毛	羊などの毛	たんぱく質	(c)	側面はうろこのような鱗片(りんぺん)で覆われている。断面はほぼ円形である。	・吸湿性が大きい。 ・ぬれると縮みやすい。 ・(い) でいたむ。
	絹	蚕のまゆ		(d)	側面はなめらかである。断面は丸みをおびた三角形である。	・細く、しなやかである。 ・美しい光沢をもつ。 ・(い) で黄変する。

【さくらさんのメモ】

- ・ (あ) は、「植物の細胞壁及び繊維の主成分であり、地球上最多の炭水化物」である。
- ・ 動物繊維は (い) によっていたんだり黄変したりするので、家で手入れをする時には十分気を付ける。

- ① (あ) に当てはまる主成分を書きなさい。
- ② (い) に当てはまる言葉を、漢字3字で書きなさい。
- ③ 【写真】のⅠ～Ⅳは【表1】の(a)～(d)のいずれかに当てはまる顕微鏡写真である。選択肢の中から最も適切な組み合わせを1つ選び、ア～オの記号で書きなさい。

【写真】

選択肢	ア (a) : Ⅳ	(b) : Ⅱ	(c) : Ⅰ	(d) : Ⅲ
	イ (a) : Ⅲ	(b) : Ⅰ	(c) : Ⅳ	(d) : Ⅱ
	ウ (a) : Ⅱ	(b) : Ⅳ	(c) : Ⅰ	(d) : Ⅲ
	エ (a) : Ⅱ	(b) : Ⅲ	(c) : Ⅰ	(d) : Ⅳ
	オ (a) : Ⅰ	(b) : Ⅱ	(c) : Ⅳ	(d) : Ⅲ

(3) 次の文章は、ある繊維の誕生秘話である。文章中の「 a 」に当てはまる繊維の名称を書きなさい。

デュポン社に入ったカロザースは、小さな分子を化学反応によってつなぎあわせ、高分子化合物を人工的に合成する研究を進めました。その結果、1931年には人工的にゴムをつくる方法を発見し、1935年には人類初の人工繊維ポリアミドを合成することに成功し、実用化に向けた研究を進めました。

この繊維は「 a 」と命名され、1938年、「石炭と水と空気」からつくられた完全な人工の繊維として世界に紹介されました。当時、人々のあこがれの繊維は絹で、とても高価なものでしたが、絹よりも細く、丈夫で、しかも安くつくれる「 a 」は世界に衝撃を与えました。

「なるほど!ケミカル・ワンダータウン」(経済産業省)より抜粋

【問4】「家族・家庭生活」について、各問いに答えなさい。

(1) 1951(昭和26)年5月5日に制定された児童憲章の前文に即して、次の文の(あ)～(う)に当てはまる語句を書きなさい。

児童は、(あ)として尊ばれる。
児童は、(い)の一員として重んぜられる。
児童は、よい(う)の中で育てられる。

(2) 次の文の(ア)～(エ)に当てはまる言葉や数字を書きなさい。

- ① 夫婦のみ、夫婦(ひとり親を含む)と未婚の子どもで構成される最小の基本的家族形態を、(ア)という。
- ② 合計特殊出生率とは、15～(イ)歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に生むと推定される平均子ども数に相当する。
- ③ 胎児期から乳児期にかけて、外界からの刺激を受けると、特定のパターン化された動作が無意識に起こる反応のことを(ウ)という。
- ④ 喜び、悲しみ、恐れ、怒り、嫉妬などの感情や心の動きを(エ)という。

(3) 「介護など高齢者との関わり方」の学習について、「中学校学習指導要領解説 技術・家庭編」(平成29年7月 文部科学省)には、「介護については、(略)立ち上がりや歩行などの介助の方法について扱い、理解できるようにする。」とある。生徒が実感を伴って理解できるようにするために、授業でどのような指導の工夫が考えられるか、具体的に書きなさい。なお、校舎内での授業を想定する。

【問5】「食生活」について、各問いに答えなさい。

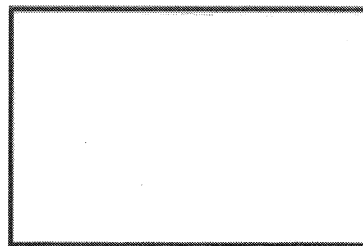
(1) 【図3】は、14歳のたけしさんの朝食の献立である。次の問いに答えなさい。

- ① 【献立に使われている食品】を6つの食品群に分類したとき、不足している食品群を書きなさい。
- ② 【図3】を、栄養のバランスがよい献立にしたい。

【図3】の献立に加えるとよい副菜を次のア～エから1つ選び、記号で書きなさい。

- ア 納豆(納豆、長ねぎ)
- イ 海藻サラダ(キャベツ、ミニトマト、わかめ、しらす、きゅうり)
- ウ きんぴら(ごぼう、にんじん、れんこん、白ごま)
- エ ポテトサラダ(じゃがいも、玉ねぎ、きゅうり、にんじん、ソーセージ)

【図3】



- 【献立に使われている食品】
- (主食) ごはん
 - ・米
 - (主菜) ハムエッグ
 - ・たまご
 - ・サラダ油
 - ・ハム
 - (汁物) みそ汁
 - ・しめじ
 - ・にら
 - ・みそ

- (2) 【表2】は、主な栄養素の働きについて示したものである。次の（あ）～（く）に当てはまる最も適切な語句を書きなさい。

【表2】

	主な栄養素の働き
たんぱく質	消化管でアミノ酸に分解されて吸収され、筋肉や臓器、血液や皮膚、髪の毛など体を構成する成分となる。一般的に、動物性たんぱく質は植物性たんぱく質と比較すると、体内でつくることができない必須アミノ酸がバランスよく含まれている。アミノ酸価の低い食品も、不足するアミノ酸を多く含む食品と組み合わせることで、食事全体のアミノ酸価を高めることができる。これを（あ）という。
無機質	食品に含まれる量は少ないが、体の組織をつくる、体の調子を整えるなどの重要な働きをしている。カルシウムやリンは骨や歯の成分になり、不足すると骨が弱くなって骨折しやすくなる。また、（い）は血液（赤血球）の成分になる。
ビタミン	体の調子を整える働きがある。ビタミンはビタミンA・ビタミンDなどの（う）とビタミンB ₁ ・ビタミンB ₂ ・ビタミンCなどの（え）に分かれ、（う）は体内に蓄えられるが、（え）は余分に摂取しても必要量以外は体外へ排出される。
炭水化物	糖類と（お）があり、糖質である砂糖やでんぷんは体内で（か）に分解されて、1gあたり約4kcalのエネルギー源となる。（お）は、消化されにくく、腸の調子を整えて排便を促すほか、生活習慣病を予防する働きがある。
脂質	1gあたり約9kcalのエネルギー源となり細胞膜の重要な成分でもある。過剰に摂取したエネルギーは、脂肪組織に（き）として蓄えられる。脂肪酸には多くの種類があるが、魚油や植物油には（く）脂肪酸が多く含まれ動脈硬化や心疾患を防ぐ。

- (3) 地域で生産された食材をその地域で消費する（地産地消）よさを簡潔に書きなさい。

【問6】「住生活」について、各問いに答えなさい。

- (1) 次の①～③の文を読み、（あ）～（う）に当てはまる語句を書きなさい。
- ① 空気中の水蒸気が、窓や壁など低温の場所で水滴になる現象を（あ）という。
 - ② 高齢者や体の不自由な人にも使えるように、床の段差をなくしたり、必要なところに手すりをつけたりするなど、生活上の障壁を取り除くことを（い）という。
 - ③ 塗料や接着剤などに含まれる化学物質、カビ・ダニなどによる室内空気汚染が原因となって起こる、頭痛、目や喉・鼻の痛み、吐き気、呼吸器障害などの体調不良を（う）という。
- (2) 「家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方」について生徒が具体的に考えることができるようにするには、どのような指導の工夫が考えられるか、簡潔に書きなさい。

【問7】「消費生活・環境」について、「ひろし」と「母」の会話を読み、次の問いに答えなさい。

ひろし：お母さん、チョコレートに付いているこのマーク何だろう。

母：このマークは、「国際フェアトレード認証ラベル」といって、(A) フェアトレードの基準に合った商品に付けられているマークよ。これからは、(B) 人や社会、環境に配慮した消費行動をとっていくことも大切ね。

ひろし：家庭科の授業でも、消費行動が人や社会、環境に与える影響を自覚し、よく考えて購入することが大切だと勉強したよ。商品にはいろいろなマークがついているから、どんな意味があるのか調べてみたいな。

- (1) 下線部 (A) フェアトレードとは、どのような仕組みのことを指すのか、簡潔に書きなさい。
- (2) 下線部 (B) 人や社会、環境に配慮した消費行動のことを何というか、6字で書きなさい。
- (3) ひろしさんは、様々な商品についているマークの意味を調べ、【表3】のようにまとめた。【表3】中の (ア) ~ (エ) に当てはまる最も適切な語句を語群から選び記号で書きなさい。

【表3】

	名 称	意 味
	(ア) マーク	農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないことを基本として自然界の力で生産された食品を表しており、農産物、加工食品、飼料、畜産物及び藻類に付けられている
	(イ) マーク	国の定める基準を達成したものには緑、未達成のものにはオレンジが付けられる
	(ウ) マーク	乳児用、妊産婦用、高齢者用など特別の用途に適すると消費者庁が認可した食品に付けられている
	(エ) マーク	経済産業省が指定した商品に付けられる

- 語群 a 伝統 b グリーン c JAS d 省エネ性 e 統一省エネ
f 特定保健用食品 g 特色JAS h 特別用途食品 i 冷凍食品認定証
j 地域特産品認証 k 有機JAS l FSC認証 m SQ

受験 番号						氏 名	
----------	--	--	--	--	--	--------	--

令和6年度

技術・家庭(家庭)
解答用紙

得 点	
--------	--

実 技		筆 記	
--------	--	--------	--

【問1】《実技》 20点

【問2】 20点 2点×10

あ	生活の営み	い	衣食住	う	実践的・体験的
え	よりよい生活	お	創造	か	個性
き	計画的	く	材料	け	豊か
こ	資源				

【問3】 12点 (1) 2点×2 (2) 2点×3 (3) 2点

(1)	例)・ミシンのジグザグ縫いの機能を使って始末する					
	・縫った後、縫い代を割り、それぞれの端を0.5cmくらい裏側に折り、端ミシンをかける など					
(2)	①	あ	セルロース	②	い 紫 外 線	
(3)	a	ナイロン			③	ウ

【問4】 14点 (1) 1点×3 (2) 2点×4 (3) 3点

(1)	あ	人	い	社会	う	環境
(2)	ア	核家族	イ	49		
	ウ	原始反射	エ	情緒		
(3)	例)・生徒がペアを組み、立ち上がりや歩行などの介助を体験し、介助する側とされる側の気持ちや必要な配慮について話し合う活動を設ける。 ・高齢者の介護の専門家などから介助の方法について話を聞く活動を取り入れる。 など					

【問5】 15点 (1) 2点×2 (2) 1点×8 (3) 3点

(1)	①	2群	②	イ		
(2)	あ	たんぱく質の補足効果	い	鉄	う	脂溶性ビタミン
	え	水溶性ビタミン	お	食物繊維	か	ぶどう糖
	き	中性脂肪	く	不飽和		
(3)	例)・食品の輸送が環境に与える負荷の大きさを表す指標(フードマイレージ)の値が少なく環境によい。 ・生産者と消費者の距離が近いので、より新鮮なものを食べることができる。 など					

【問6】 6点 (1) 1点×3 (2) 3点

(1)	あ	結露	い	バリアフリー	う	シックハウス症候群
(2)	・幼児や高齢者などの疑似体験を通して、事故が起きる状況を想定し、具体的な対策について理解を深める活動を行う。 など					

【問7】 13点 (1) 3点 (2) 2点 (3) 2点×4

(1)	開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組み					
(2)	エ	シ	カ	ル	消	費
(3)	ア	k		イ	d	
	ウ	h		エ	a	